

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	712	施策	就労と働きやすい環境づくりへの支援
管理事業	勤労者福祉共済事業	所管部局	地域経済振興室

1	所管室課	地域経済振興室	事業名	勤労者福祉共済システム事業
事業概要				
勤労者福祉共済システム管理				
活動実績				
本システムを利用し、勤労者福祉共済にかかる会員情報管理や掛金徴収など、福祉共済事業全般の情報管理を行いました。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	1,003	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		一般財源の比率 (%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 現状のシステムを踏まえ、今後より効率的に事業運営できるよう、追加項目等を検討し、より機能的なシステム開発を目指します。		

2	所管室課	地域経済振興室	事業名	勤労者福祉共済事業
事業概要				
勤労者福祉共済給付、勤労者福祉共済福利				
活動実績				
・福祉共済事業の利用件数:5,883件(内訳:給付事業676件、福利事業5,207件)				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	18,323	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		一般財源の比率 (%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業所単独では困難な勤労者の福利厚生事業を実施する当該事業の必要性は増加すると考えます。 また、コロナ禍により、各種イベント等が中止になりましたが、コロナ禍でも活用してもらえるよう福利事業の内容を見直す必要があり、今後も引き続き事業のあり方を検討します。		

3	所管室課	地域経済振興室	事業名	勤労者福祉共済基金積立事業
事業概要				
勤労者福祉共済基金積立				
活動実績				
1,886,726円(うち利子700円)を積み立てました。				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額 (千円)	1,887	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		一般財源の比率 (%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		

上記以外の予算事業

※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名